

視聴覚教育
メディア論

タイムスリップ!

明学ミステリーツアー



～非現実的なタイムスリップ体験を通して明学の歴史について学べるツアー～

対象：明治学院大学（高校）に通う学生

協力：明治時代の学生役の演劇部などの学生、ヘボンさん役、ガイド役の学芸員の方



私たちの生活についてお話しします



明治学院大学ホームページから入手したものを Word で加工

「明学見学ツアー」に参加する人々はヴォーリズ広場に集められ、事前の説明を受ける。インブリー館と記念館を見学する2つのグループに分かれて見学を開始する。建物に入り解説を聞いていると、急に照明が消える。するといきなり大きな音と眩しい光が目前を襲う...

目を開けると、見慣れない着物の人々が！ここはなんと... 明治時代！？「ヘボンさん」を名乗る男性から謎の暗号を渡される。見学者たちは建物内に散りばめられた明学の歴史を手がかりに答えを探し始める...
—謎が解けないと元の世界には戻れない—



明治学院大学ホームページから入手したものを Word で加工



建物から出るためには6桁の数字が必要である。

$1X□□ \rightarrow 1X□□ \rightarrow 1X□□$

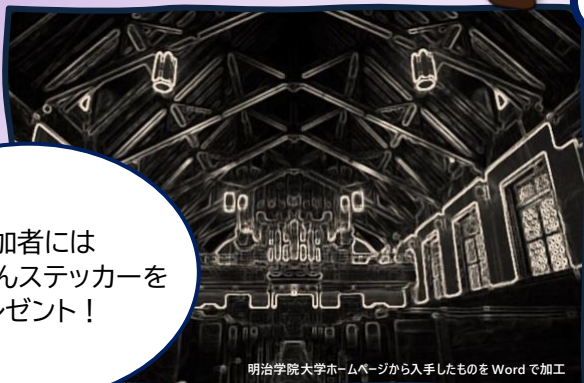
明治学院の礎を築いた象徴的な3棟の建物の竣工年を古いものから順番に並べよ。

そして各年号の下2桁を6桁に組み合わせよ。

ヒント：記念館にはどこかに年号が刻まれている

2つに分かれたチームは次の謎が隠されているというチャペルで合流する。互いが学んだ知識をいかして協力して謎を解かなければならない...
与えられた謎を解いた瞬間、またも激しい嵐の音と眩しい光が差す。果たして参加者たちは現実に戻れるのだろうか？

参加者には
ヘボンさんステッカーを
プレゼント！



明治学院大学ホームページから入手したものを Word で加工